

鳴瀬川の排水機場での油漏れ事故について(第16報)

平成25年10月21日に鳴瀬川の船越(ふなこし)排水機場においてA重油が漏れる事故が発生したことにより、北上川下流河川事務所では同日21時30分に災害対策支部(水質)「警戒体制」を設置し、警戒にあたっております。

本日、雨水による流出・浸透対策(法面モルタル吹き付け)を完了しました。今後、封じ込めによる拡散防止対策を実施する予定です。流出油の回収作業及び河川巡視を継続して実施中です。

1. 事故内容

- ・発生場所：宮城県大崎市鹿島台町船越字阿久戸地内(鳴瀬川右岸17.7k付近)
- ・流出物：A重油(排水ポンプを作動させるための発電機の燃料)
- ・流出量：最大10kL(ドラム缶50本分)
- ・流出経路：補助燃料タンクから発電機までの燃料配管に開いた穴(楕円形3mm×4mm)から漏洩

2. 本日【11月8日】の対応について

(10月24日から、ストレーナー管内に貯まった流出油の吸い取り作業を実施中)

8日 9:15 周辺の井戸水採取完了(13:38 分析結果は7日～8日分ともに異常なし)

10:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし

15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし

16:30 雨水による流出・浸透対策(法面モルタル吹き付け)完了

3. 今後の対応について

流出した燃料の回収を引き続き実施(24時間作業)

河川巡視(船越排水機場周辺 2回/日実施)

原因究明と恒久対策の実施

今後大きな状況変化がない場合は、土・日の記者発表は行いません。

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

北上川下流河川事務所Webサイト URL【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>】

<< 発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ >>

問い合わせ先

江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
電話：0225-95-0194(代表)
管理課長 斎藤 巧(内線331)